

日程:平成26年3月6日(木) **受付:**18時～ **開演:**18時30分～19時30分

会場:さいたまメディカルタウン 2階 ラウンジ内特設会場

住所: 〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町2-759

がん治療最前線シリーズ

第1回目 「がん遺伝子治療の可能性に迫る」

講師: 一般社団法人 日本遺伝子治療医学研究会

理事長 手代木 秀一 (てしろぎ しゅういち)



日本人が一生のうちにがんにかかる確率は、男性53%・女性41%にもなります。しかし医療技術の進歩により、「がん」=「死」という概念は、今や過去のものになりつつあります。

ところが・・・、再発の可能性や、発見時のステージによっては治療が難しいケースがあるのも一方の事実です。

現在の標準治療で克服できないがんでも、まだ治療法は残されています。

今回は注目を浴びているがんの先進的な治療の一つである

「遺伝子療法」についての情報を皆様にお届けします。

テーマ ①がん発生のメカニズム ②標準治療の限界 ③遺伝子治療とは

【プロフィール】

日本臨床腫瘍学会会員、日本産業衛生学会会員、未病リサーチスクエア協会常任理事
東北大学卒業後に埼玉医科大学にて基礎医学 生化学を研究。
臨床検査研究の他、現在、ガンや腫瘍の医療体制、ガンセミナーを企業、保険会社、
一般向けに開催し 評論家としての活動も多彩。
がん治療をされている患者さん、ご家族向けにがん治療医療相談室を運営。



お申込み: 03-5543-8322 (担当石橋)

FAX: 03-6685-6054

参加ご希望の方は、下記の参加申込み書にご記入のうえ、

さいたまメディカルタウン2階ラウンジ「マハロ」まで、**ご持参**いただくか、

お電話又はFAXにてお申込みください。お電話、FAX番号はお間違えのないようお願い申し上げます。

《参加申込み書》

お名前:	このセミナーを知ったきっかけ	
ご連絡先:	ご人数:	口コミ / チラシ / その他

【主催】 HALがん治療助成研究室
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目17-2

【共催】 一般社団法人 日本遺伝子治療医学研究会
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目17-2

ジャパンメディカルサービス株式会社

〒330-0834 さいたま市大宮区天沼町2-759

